

1. 件名：大間原子力発電所の新規制基準適合性審査に関する面談について
2. 日時：令和元年12月9日（月）13時30分～14時40分
3. 場所：原子力規制庁9階会議室
4. 出席者
原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門
内藤安全規制調整官、熊谷管理官補佐、田上上席安全審査官、佐口主任安全審査官、谷主任安全審査官、菅谷技術研究調査官

電源開発株式会社 原子力事業本部 原子力技術部 部長 他5名
5. 要旨
 - (1) 電源開発株式会社から、本年11月29日に開催された第804回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合における、原子力規制委員会からの指摘事項について、本日の提出資料に基づいて、それらの趣旨の確認があった。
 - (2) 各指摘事項の内容に係る認識を相互で確認した後、原子力規制庁から会合でも指摘した以下の点について電源開発株式会社求めた。
 - ・ c f、d F断層系については評価の考えに至る根拠データを整理して説明すること。
 - ・ 後期更新世に生じた変状については、現地で観察される変状に係る事象をp s系とp d系の弱面のみで説明できるのか、事業者が説明している変状メカニズムや分布を制限する条件などと整合した合理的な説明となっているのかについて十分に整理すること。
 - ・ 今後、資料が準備でき次第説明すること。
 - (3) 電源開発株式会社から、上記内容について了解した旨の回答があった。
6. 提出資料
 - ・ 大間原子力発電所 審査会合における指摘事項について（地震・津波関係）（案）【抜粋】